

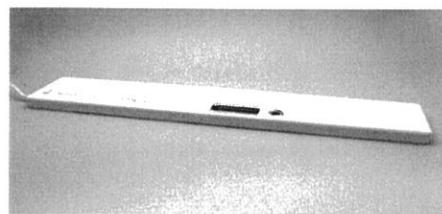
<ベッドセンサー 取扱い説明書> 2016/11/15

(株)ミオ・コーポレーション

センサー事業部

## 1. 取り付け方法

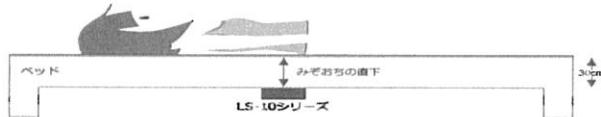
### ◎見守りベッドセンサー



#### (1) 設置

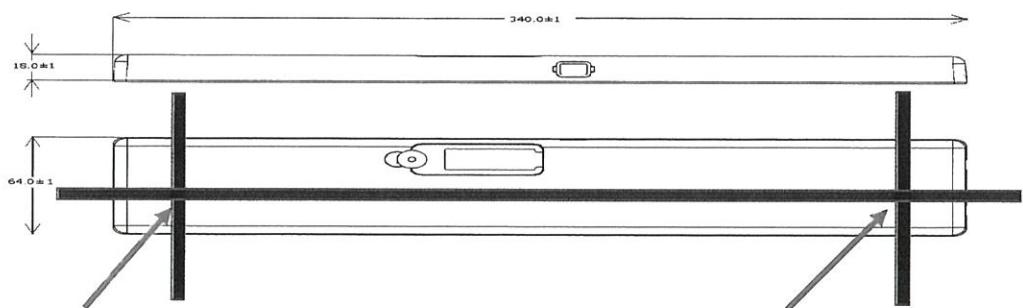
- ①ベッドのマット上面より下方30cm以内の距離で、ちょうどみぞおちの下あたりに設置して下さい。  
(下記図をご参考にしてください)。

<<LS-10シリーズ取り付け位置>>



マットとベッドの格子間に挟み込みか、格子の下側に固定の場合はできればインシュロックで固定して下さい。  
防水処理はしていません。水分（おしつこ等）が予想される場合は、家庭用のラップを十分に巻き付けていただき、ビニールの袋に入れて口をしっかりとめて水分が内部に入らないようにして下さい。

- ②付属のACアダプタからLS-10Xへ電源を供給するため、取付位置の近くにコンセントのご用意をお願いします。  
③ベッドの格子の下に設置の場合、金属板がセンサーの真上にある場合はセンシングできません。またベッドの金属の格子の場合でも下記の様にLS-10Xの両端に重なるのは避けてください。



両サイドにドップラーセンサーが有りますのでベッドの金属の格子が真上に来るのを避けて下さい。  
＊金属板も避けてください。

## (2) 調整

\*電源投入 5 分後を経過してから調整してください。

\*WIFI 等無線インターフェースと USB は共用できません。

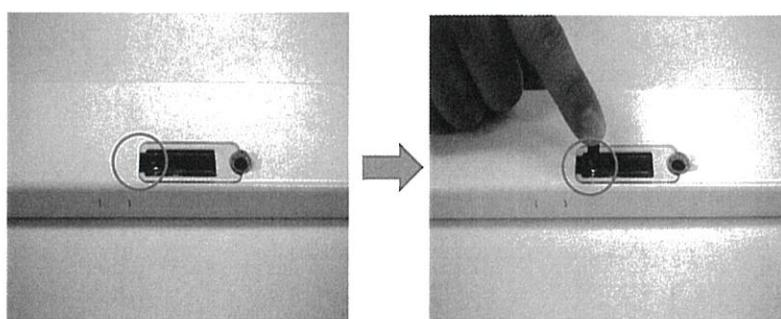
USB にてセンサーを調整する場合は WIFI 等無線インターフェースを一旦切ってから行って下さい。

- WIFI 版では固定 IP アドレスの設定が必要です。

設定用の専用アプリを用意しています (PC が必要)。

- Bluetooth 版において機器とのペアリングは以下の図のように行ってください

※あらかじめ Blue Tooth の親機はペアリングできる状態にしてください



○で囲んである部分に Bluetooth のペアリングスイッチがあり、

付属のピンで 5 秒間ボタンを押し込むことでペアリングが開始されます。

親機のほうでセンサーを認識することができればペアリング完了です。

- GAIN 調整

対象者がじっとしていてバイタル (脈・呼吸) が感知できるのは 10cm~2.5m(typ)

ですが、ベッドタイプの場合は約 1.3m/MAX とお考えください。

感度調整用の GAIN は出荷時に用途をお聞きして、弊社で事前に設定して出荷します。ただし、現地で調整が必要な場合があります。

現地で調整の場合の専用のアプリを用意していますので、それで行ってください  
(PC が必要)。

- 無人学習

設置場所で一度周辺のノイズ測定の為、「無人学習」が必要です。

また GAIN を変更した場合も「再度無人学習」が必要です。

- 本製品の詳細な仕様につきましては"LS-10 シリーズ 納入仕様書"を参照してください。

- 金属、セメント、水等は透過しません。